

Q 1 整備から今まで、維持管理等はどのように行っていたのか。

A 1 低木の刈込は年に1回行っていますが、高木の剪定や根上がりへの対処は定期的に行うことは財政面からも厳しいため、現状は対処療法的な対応を行っている状況です。本工事を行うことで全面的にリニューアルさせていただきたいというのも工事の主旨の一つでもあります。

Q 2 坂道のスピード抑制対策について。

A 2 工事後利用状況等を確認し、安全対策については、多摩中央警察署のご協力をいただきながら看板設置等注意喚起を行っていきたいと考えています。

Q 3 みどり橋に近い、桜の木の反対側の樹木を切ってほしい。

A 3 見通し確保のため、本工事で伐採します。

Q 4 錆びついた柵を、補修・塗装する予定は？

A 4 柵は、本工事で撤去・新設します。階段部分の柵も撤去・新設し、手すりを設けます。

工事後の維持管理では、道路パトロールや市民の方の声を聴く中で、塗り直しや補修の必要性を検討していきたいと考えています。

Q 5 桜を数種（カワヅザクラ、ジンダイアケボノ、コマツオトメ、ヤエザクラ）に分けて新植するということだが、ばらばらに咲き見栄えが良くない。1種類にまとめてほしい。

A 5 事前アンケートや意見交換会におきましても、桜を植えなおしてほしいというお声が多数ありました。また長い期間、桜を楽しみたいという意見も頂いた事から、本工事ではリニューアルを行う中で、長い期間桜を楽しめるような空間とするため、数種の桜を新植することとしております。

Q 6 （斜面の）間引く樹木に事前にテープを貼るということだが、この木はやめてほしいといったことは聞いてもらえるのか？

A 6 今後の樹木の生育状況を考え適切に間引くことを目的としているため、遠くから見て判断しているわけではありません。この木はやめてください。というご意見があっても、となりの樹木や別の樹木に変更することで樹木の生育に問題ないと判断できるようであれば変更は可能だと考えています。また全体的に斜面の木を無くすといったことはありません。

Q 7 路線にナラ枯れが多くあるが、今回の工事でナラ枯れへの対処は行うのか。

A 7 今回の工事の範囲内である場合は対応します。また、ナラ枯れについては街路樹の維持管理でも行っていますので、順次対応をします。

Q 8 木の根上がりによる凸凹を少なくするということが、桜もクスノキも植樹柵を設けるのか。

A 8 根上がり対策をし、植樹柵を設けます。

Q 9 今回の資料の図面が（小さくて）わかりづらい。わかりやすい図面がほしい。

A 9 市のホームページに掲載します。

Q 10 工程表だけでなく、騒音・粉塵等ができる日は細かく教えていただきたい。

A 10 週間工程表と騒音・粉塵等の発生予測を現場の方に貼らせていただきます。